

電子情報システム工学専攻			電子情報システム工学特別実験				
学年	専攻科2年	担当教員名	野口 孝文				
単位数・期間		1単位	前期	週当りの開講回数	1回	専門展開・必修	学修単位3
授業の目標と概要		様々な実験テーマについて、グループで取り組み、専門・周辺分野に関する実践的な技術体験を行う。課題解決的なテーマについては、グループが協力して、与えられる制約の下で解決のための計画を立て、実行する。半期に4テーマを3週ずつ行い、最後にプレゼンテーションを行う。					
		釧路高専目標	D:100%		JABEE目標	d-2-b	
履修上の注意 (準備する用具・前提となる知識等)		基本的に、筆記用具、関数電卓、定規を持参すること。 その他は各テーマの担当教員の指示に従うこと。					
到達目標		グループが協力し、与えられる制約の下で、課題解決のための計画を立て、それを実行することができる。					
成績評価方法		各テーマの評価の平均(80%) + プレゼンテーション評価(20%) 各テーマの評価の内訳は、報告書(60%) + 実験態度(40%) プレゼンテーション評価は複数教員が行う					
テキスト・参考書		各テーマの担当教員の指示による。					
メッセージ		特別実験は、周辺・境界分野の技術・知識を得る良い機会である。特に、実験を通じて実践的な技術・知識として経験すると共に、グループ作業という、講義とは異なる形態での作業を経験することができる。積極的に参加してほしい。					
授 業 内 容							
授業項目			授業項目ごとの達成目標				
ライトレースカー(高木,佐川) マルチスペクトル画像の分類(佐治) レポート指導			実験を計画し、得られた結果を考察検討することができる。				
前期中間試験			実施しない				
並列プログラミング(本間) 光学実験(中村) プレゼンテーション			プレゼンテーションでは、他者に対し、論理的にかつ分かりやすく伝えることができる。				
前期期末試験			実施しない				
後期中間試験							
後期期末試験							